

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス このわ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 28日		～ 2025年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12 家庭	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 28日		～ 2025年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 人	(回答者数) 4 人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○広々とした環境の中で、ひとりひとりの子どもがゆっくりと過ごし、自分の好きなことを探す環境やスタッフと関わる中で家庭や学校ではない第3の居場所居場所作りができています。	○ひとりひとりに寄り添い、コミュニケーションをはかる時間を大事にして、落ち着いて過ごすことができる環境作りを心がけています。そのためには、まずはスタッフ同士のコミュニケーションをしっかりとるようにしています。	○今、目の前にいる子どもの興味関心があるものの準備(カードゲームをより充実させるなど物理的環境の準備をする)やコミュニケーションのきっかけとなる活動を研修していきます。
2	○広さにある施設のため、個別対応することや集団活動をする場所をわけてすごすことができます。子どもが自分のペースで過ごすことができます。	○無理に集団活動を勧めることなく、自分から参加したい気持ちを大事に過ごしています。	○引き続き、子どもいろいろな経験ができるような活動を取り入れていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○昔の建物がゆえに極度の暑さや寒さ対策が難しい。	○特に体温調節が難しい利用者さんもいるため、エアコンなどの物理的環境を整えていきたい。	○極度の暑い日は、手洗いや冷水に手をつけるなど、対策をしています。また、極度に寒い日は、暖かいお湯を用意して手を温める機会を作ることや部屋の中で体をゆっくり動かす活動を取り入れています。
2	○バリアフリーになっていないことや、土壁等の壁対策や、室内に段差や庭の急斜面など危険箇所がある。	○昔の建物のため、一気に建て替え等は難しく、危険箇所の把握・補習等を順に行っている。	○大きなけがにならないための日常の声掛け等が必要。安全対策に気を付ける。
3			